

教育・保育の量の見込みと確保方策の見直しについて（案）

（１）幼稚園等利用希望

１号認定：満３歳以上の学校教育のみ（保育の必要性なし）の就学前子ども

２号認定：満３歳以上の保育の必要性の認定を受けた就学前の子どものうち、幼稚園等の利用希望が強いと想定される子ども

		見直し前 平成30年度	見直し後 平成30年度	見直し前 平成31年度	見直し後 平成31年度
① 量の見込み	１号	452人	440人	437人	420人
	２号	25人	25人	25人	25人
	合計	477人	465人	462人	445人
② 確保の内容		362人	420人	462人	445人
②－①		▲115人	▲45人	0人	0人

認定こども園の整備により、定員に変更があることから確保の内容を変更する。

（２）保育所等利用希望

２号認定：満３歳以上の保育の必要性の認定を受けた就学前の子どものうち、保育所等の利用希望が強いと想定される子ども

３号認定：満３歳未満の保育の必要性の認定を受けた子ども

２号認定

	見直し前 平成30年度	見直し後 平成30年度	見直し前 平成31年度	見直し後 平成31年度
① 量の見込み	420人	385人	409人	372人
② 確保の内容	420人	361人	409人	372人
②－①	0人	▲24人	0人	0人

認定こども園の整備により、定員に変更があることから確保の内容を変更する。

また、現在の利用状況に合わせて量の見込を変更する。

3号認定（1・2歳児）

	見直し前 平成30年度	見直し後 平成30年度	見直し前 平成31年度	見直し後 平成31年度
① 量の見込み	180人	213人	175人	197人
② 確保の内容	180人	176人	175人	197人
②－①	0人	▲37人	0人	0人

3号認定の利用希望の増加により、量の見込を変更する。

3号認定（0歳児）

	見直し前 平成30年度	見直し後 平成30年度	見直し前 平成31年度	見直し後 平成31年度
① 量の見込み	25人	60人	24人	58人
② 確保の内容	25人	58人	24人	58人
②－①	0人	▲2人	0人	0人

現在3号認定の0歳児は利用希望が多く待機児童が発生するなど不足が生じており、量の見込を変更する。